CHRYSLER
LICENSED PRODUCT

GM
OFFICIAL LICENSED PRODUCT
99-28308-36612

BINK VIDEO

NETCODE BY DEMONWARE

Sleepy

Creation aim Power

FALKEN TIRE

SALEEN

Valvoline.

カスタマーサポート **011-204-6339**
受付時間 10:00～17:00 月～金 (祝日及び弊社指定休日を除く)
※ ゲームの内容や攻略法に関するお問い合わせにはお答しておりません。※通話料がかかります。

コードマスターズ公式サイト	http://codemasters.jp/

CUC 00001 / CUC 00009

XBOX 360

LIVE

RACEDRIVER GRID™

CERO
A
全年齢対象

codemasters™

■安全情報

光の刺激による発作について

ごくまれに、ゲーム中の強い光、光の点滅、パターンなどにより、発作を起こすことがあります。発作やてんかんなどの病歴がない方も、ビデオゲームを見ている間に、原因不明の光過敏てんかん発作を起こすことがあります。

この発作には、めまい、視覚の変調、目や顔の痙攣（けいれん)、手足の筋肉の痙攣やふるえ、前後不覚や意識の一時的な喪失などのさまざまな症状があります。

また、発作による意識喪失やひきつけのために転倒したり周囲のものにぶつかったりして、けがをすることもあります。

このような症状を感じた場合は、すぐにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。

保護者の方は、ゲームをしているお子様に注意を払ってください。年少者は、このような発作を起こしやすい傾向にあります。

あなたやご家族、ご親戚の中に、ゲーム中、またはそれ以外の状況で、過去にこの種の発作を起こした人がいる場合には、ゲームをする前に医師に相談してください。

ゲームをするときは、次のことに注意しましょう。

●テレビから離れて座る
●画面の小さいテレビを使う
●明るい部屋でゲームをする
●疲れているときや眠いときはゲームをしない

そのほかの健康と安全についての重要なお知らせ

このソフトウェアをご使用になる前に、Xbox 360® 本体の取扱説明書に記載されている「安全のために」、「健康のために」を必ずお読みください。

■テレビの焼き付き現象に ついて

プロジェクター（液晶方式を除く）やプラズマ テレビなどに長時間同じ画像を表示すると、「焼き付き」現象により、ゲームの画像がスクリーンに残り、ゲームをしていないときにもその画面が現れたままになってしまうことがあります。テレビのマニュアルを読んで、ゲームをしても問題がないか確認してください。マニュアルで確認できない場合は、テレビを販売したお店か製造会社にお問い合わせください。

■CEROマークについて

本製品は、コンピュータエンターテインメントレーティング機構（CERO）の審査を受け、パッケージには年齢区分マーク(表面)及びアイコン(裏面)を表示しています。年齢区分マークは、CERO倫理規定に基づいて審査され、それぞれの表示年齢以上対象の表現内容が含まれていることを示しています。パッケージ裏面のアイコンは対象年齢の根拠となる表現を表すもので、ゲーム全体の内容を示すものではありません。なお、全年齢対象のゲームソフトにはアイコンを表示していません。また、CEROの対象年齢は、本製品に対してのみ適用されるものであり、オンラインプレイなどを通して得られる追加の表現に関しては、この限りではありません。詳しくはCEROのウェブサイト（http://www.cero.gr.jp/）をご覧ください。

■ このゲームをセーブするためには、最低500KB の空き容量が必要です。

目次

※ゲーム内に一部使用されているフォントは株式会社フォントワークスジャパンのフォントを使用しております。

GRIDの世界へようこそ

Race Driver GRID™にはレースのすべてが詰まっている。

マッスル カーを操って、
サンフランシスコの有名なストリートを駆け抜け、
伝統あるル・マンの24時間耐久を戦い抜き、
横浜の埠頭をドリフトで走り込んで、
躍動感あふれるモータースポーツの素晴らしい世界を味わおう。

爽快に走るレース カーのハンドルを握った瞬間、
これまで体験したことのないアグレッシブで
エキサイティングなカーチェイスが体験できる。
オンラインでの対戦も可能だ。

GRIDの世界へようこそ。
レースのすべてがここにある…

操作方法

Xbox 360® コントローラ

デフォルトのコントローラー設定は、次の通りになっている。コントローラーの設定は、オプション メニューで選択できる。プリセット設定1～3以外にも、オプション メニューからボタンを自由に配置してカスタム設定できる。

プリセット設定 1

プリセット設定 2

プリセット設定 3

GRIDは、Xbox 360 ワイヤレス レーシング ホイールに対応している。

プリセット設定 1

メニュー操作

方向パッドか左スティックを使って、メニューを選択する。Aボタンで「選択」と「決定」、Bボタンで「キャンセル」と「戻る」を行う。いくつかのメニュー画面では、Xボタン、Yボタン、LBボタン、RBボタンを押すことで、サブ オプションの画面が開く。選択できるボタンは、画面の下部に表示されるボタンバーに表示される
右スティックを使用する事でメニュー画面の角度を変える事ができる。

ドライバー情報の作成

「PRESS START」画面から次に進んだら、まずはドライバー情報を作成する。
画面の指示に従ってドライバー名と国籍を選択すれば、作成完了だ。

オーディオ ネームの選択

次に、ゲーム中のアナウンスで呼んでほしいニックネームを選ぶ。オーディオネームはタブの中から選択する事ができる。現実世界で「フェニックス」と呼んでもらうチャンスは、なかなかないだろう。

オートセーブ機能

Xbox 360 ハードディスクかXbox 360 メモリーユニットが接続されていれば、「オートセーブ ON」を選んで、ゲームのオートセーブを有効にできる。
ゲームを一番初めに起動させた時に行うProfile作成にて「CREATE AUTOSAVE FILE?」というメッセージが出ますのでそこで「YES」を選択する事でオートセーブが有効になります。「NO」を選択してしまってもメインメニューより「OPTION」→「MY PROFILE」→「EDIT PROFILE」内にある「AUTOSAVE」の項目を「ON」にして頂く事でオートセーブ機能が有効になります。

NOTE：ドライバー情報は、ゲーム中のオプション メニューからいつでも変更できる。

ゲーム画面

ゲーム画面上には、レースの進行状況を示す重要な情報が多数表示される。
ゲームモードにより、表示される情報が若干異なることに注意しよう。

1. ラップ数表示
2. 現在のレースタイム
3. 現在のラップタイム
4. ミニマップ
5. 順位表示
6. ライバル表示
7. ダメージ表示
8. スピードメーター
9. 現在のシフト

1 ダメージ表示
2 タコメーター
3 現在のシフト
4 スピードメーター
5 走行距離メーター

1 コンボタイマー
2 コンボ回数
3 現在のドリフトモード
4 現在のドリフトポイント

ドリフト角度表示
（バンパーカメラかボンネットカメラの時のみ表示）

ドライブ中の視点変更

ゲームがスタートした後、カメラ位置を次の5箇所から選択できる。

追跡カメラ（近）

追跡カメラ（遠）

バンパーカメラ

ボンネットカメラ

ヘッドカメラ

後方ビュー

ゲーム中のカメラには「後方ビュー」機能が搭載されている。デフォルトではⓎボタンに設定されている。
「後方ビュー」ボタンを押すと、走行中の車の後方ビューに切り替えられる。

レース スタイル

GRIDをプレイする上で、極めなければならないレース スタイルがいくつか存在する。
次の説明を参考にしてほしい。

グリップ レーシング

グリップ レーシングには、GT、オープン ホイール、プロ マッスル、ツーリング カーのイベントが含まれる。グリップ レーシングでは最大20台で戦い、最初にチェッカー フラッグを受けた者が勝者となる!

ドリフト

ドリフティングのすべては、いかに高速で車体を横向きに滑らせるかにかかっている。ドリフトの角度と速度によって、獲得できるポイントが決まる。また、赤いポールの近くでドリフトするほど、高ポイントになる。ドリフトが終わったら、コンボタイマーがなくなる前に次のドリフトを決めよう。できるだけ多くのドリフトを連鎖させて、コンボを繋げよう。ドリフト スタイルには、さらに次のイベントが用意されている。

DRIFT GP(ドリフトグランプリ)

ドリフトGPは、ノックアウト方式を元にしたルールでトーナメントを行う。全参加者はペアを組み、その相手と獲得スコアを競うことになる。相手よりも多くのスコアを獲得できた勝者だけが、次のラウンドに進める。

DRIFT BATTLE(ドリフトバトル)

ドリフト バトル イベントは、ストリート レースとドリフティングを組み合わせたイベントだ。ドリフトを決めると、速度、角度、長さによってポイントが与えられる。さらに、レース中の順位によって、ドリフトで獲得したポイントが異なる。1位のドライバーが最大のポイントを得ることになり、順位が下がるごとに、獲得ポイントが少なくなる。

FREESTYLE DRIFT(フリースタイルドリフト)

フリースタイル ドリフト イベントでは、各参加者が3つのオープンエリアを定められた時間内で走行し、獲得するドリフトポイントを競う。各走行の結果順位でポイントが与えられ、最大ポイントを得たドライバーが勝者となる。

DOWNHILL DRIFT(ダウンヒルドリフト)

ダウンヒル ドリフト イベントは、榛名山のルートに挑むドリフトGPだ。榛名山の曲がりくねった峠道は、ドリフトで駆け抜けるのに最適だろう。

峠

峠スタイルは、狭い日本の山道で接戦を繰り広げるレースだ。GRIDでは、次の2種類の峠イベントが用意されている。

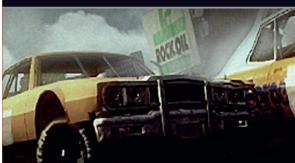
PRO TOUGE(プロ峠)

プロ峠イベントは、昼間の公道を封鎖して行う。レースは、対戦相手ごとにアップヒルとダウンヒルの2レグを走行する。相手との接触は固く禁じられているため、追い越し時のハンドル操作には要注意だ。2回の走行で、速いタイムを出した方が勝者となる。

MIDNIGHT TOUGE(ミッドナイト峠)

プロ峠と同じ方式で行うが、ルール無用の戦いとなる。相手との接触もOK、ルートも封鎖されていない。つまり、対戦相手はもちろん、一般の車両にも気を付けなくては大変なことになるだろう。

耐久

耐久レースとは、ル・マン シリーズや権威ある「ル・マン24時間」のような、長時間に渡るレースのことだ。各レースには4種類の車両クラスが参加するが、気にするのは自分と同じクラスのライバルだけで良い。

デモリション ダービー

デモリション ダービーは、要するに何でもアリの戦いだ。勝者となるには、何としてでも一番にゴールラインを越えること。もしくは最後に生き残った一台のドライバーとなることだ。

難易度設定

GRIDでは、各イベントに対して難易度が設定できる。難易度の設定によって、対戦相手となるドライバーの能力と、1ゲーム内で使用可能なFlashbackの回数が決定する。
手強いイベントがある場合は、難易度を下げてみても良いだろう。逆に、レースが簡単すぎると感じるなら、1つ上の難易度に挑戦してみよう。難易度が高く設定されているほど、レースや勝利で得られるグローバルポイントも高くなる。

Flashback(フラッシュバック)システム

トリッキーなシケインのせいで車が走行不能?レースの一周目なのに、もう車が廃車寸前?GRIDの新機能「Flashback」があれば、まだあきらめる必要はない。レースのリプレイ映像から「やり直し」たい瞬間を選んでⓍボタンを押すと、その時点からレースをやり直しができる。ただし、チャンスは限られていて、難易度が高いほど、使用できる回数が少なくなる。GRID WORLD内では、このシステムを使わないことで得られるキャッシュ ボーナスもあるが、手強いコースを制覇するためには、使ってみるのも手だ。

GRID WORLD

GRID WORLDは、レース ドライバーとしてのキャリアをスタートする場所だ。キャリアを積み重ねて自らのレース帝国を築き、チームを国際モータースポーツの頂点に導こう。
目指すは世界一のドライバーの座、そして世界最高のレースチームのオーナーとなることだ。

キャリアのスタート

すべての新人ドライバーは、他のチームでレースを行い、3エリア共通の「ルーキーライセンス」を取得しなければならない。そこで一定の賞金を稼いだら、資格を与えられて、世界各地のレースに出場できるようになる。各地でのライセンスは、グローバルポイントを獲得することでステップアップして行く。
ライセンスがアップすれば、より有名なレースイベントに出場できるようになり、得られる賞金もどんどん高くなる。キャリアのゴールは「グローバル」ライセンス得てその全てのレースで優勝する事だ。グローバル ライセンスがあれば、世界でも指折りのレースに参戦できる。

チームの設立

まずは下積みからスタートだ。それに、自分のチームを持つためには大金がかかる。まずは資金を稼がなければならないだろう。キャリアを進める上での経済的な面は、ビジネス マネージャーがアドバイスをしてくれるので、レースに集中しても大丈夫だ。

グローバルポイント

グローバルポイントは、色々なイベントを勝ち抜くことで上がっていく。イベントでの成績が良いほど、得られるポイントも高くなる。グローバルポイントが上がることで、各地域の新しいライセンスがアンロックされ、より賞金の高いイベントに参加できるようになる。グローバルポイントは、地域別に積み重ねなくてはならない。例えば、アメリカで最高のポイントを得ていても、日本でレースをしたことがなければ、日本でのグローバルポイントはゼロのままだ。
他の誰よりも高いグローバルポイントを得れば、世界トップドライバーの座に付ける。

資金

GRIDで資金を得る方法は、たくさん用意されている。賞金を稼ぐこともできるし、スポンサーから報奨金を得ることもできる。他のチームのドライバーを請け負っても良いだろう。資金は、車を買うにも、チームにドライバーを雇ってレースに出すのにも必要だ。
シーズン中に、他の誰よりも高額の資金を稼いで、チームを世界トップの座に押し上げよう。

ドライバー オファー

他のチームのオファーを受ければ、色々な車やレース スタイルを試すことができる。オファーを受ければ、レースごとの決まった報酬に加えて、チームの目標を達成することによるボーナスも得られる。ドライバー オファーを受ければ、手軽に資金を得ることができるが、自分のチームでレースする場合よりもグローバルポイントの上がり方が少なくなる。
ドライバー オファーは、キャリアを築いていく間の、どの段階でも受けることができる。

レース イベント

自分のチームをスタートさせたら、プロフェッショナル レースの世界を表すイベント選択ステージにアクセスできるようになる。イベント選択ステージは、次の3つの地域に分けられている。

ヨーロッパ

モータースポーツの魂の生まれた地、ヨーロッパ。ヨーロッパのレース イベントは、ツーリング、GT、オープン ホイールでの伝統的なサーキット レースが特徴だ。この地域には、世界でも名高いサーキットや、高難易度で知られるサーキットが含まれている。

日本

日本地域の特徴となるのは、ストリート レース、ドリフト チャンピオンシップ、プロチューンド シリーズだ。
過剰とも思えるほどのストリート サーキットは、過酷な峠攻めとフリースタイル ドリフトコースで埋め合わせられる。

アメリカ

多種多様なスタイルが混じり合うのがアメリカ地域だ。ストックカーからストリート GTレースまで、アメリカのチャンピオンシップは、パワーとスピードの上に築いた、様々なレーススタイルが混在している。

イベントをクリアすれば、その地域のグローバルポイントが飛躍的に高まり、新しいライセンスが得られる。
多くのライセンスを得るほど、参戦できるイベントも多くなり、資金もたくさん稼げるようになる。ゲーム内の3地域に渡ってグローバルポイントを高めれば、より大規模で権威のあるイベントに参加できるようになり、いずれはインターナショナル レベルのレースに参加できるようになるだろう。

車の購入

チームをスタートした時点では、1970年型フォード マスタングでレースに参加することになる。マスタングは、世界各地の様々なイベントに参戦可能な車種だ。他のイベントに参加したい場合は、そのレースに合った車を買うことになる。車を購入するには、まずレースしたいイベントを選択して、出場可能な車を表示させる。購入したい車を選択すると、新車を買うか、eBay Motorsから買うか、選択できる。
新車を買うなら、カタログ通りの正規価格を支払わなければならない。しかし、走行距離ゼロの新品が間違いなく手に入る。
eBay Motorsで購入するなら、入手できるのは中古車になるので、車の履歴を自分で確認しなければならない。しっかり見極められる目があれば、掘り出し物が入手できるだろう。

車の売却

飽きるまで乗りつくした車があるなら、ガレージのスペースを無駄遣いするよりも、売ってしまって新しい車の購入資金にあてたらどうだろう?売却するときも、次の2つの手段が選べる。個人的に売るか、eBay Motorsに出品するかだ。
個人的な売却では、即座に売り払うことができるが、それほど良い値段にはならないだろう。
eBay Motorsに出せば、少々時間がかかってしまうが、高い値段で売る事が出来るかもしれない。

スポンサー

所有しているチームがイベントで好成績を収め始めると、スポンサー候補がアプローチしてくる。
スポンサーと契約すれば、スポンサーのロゴを車体に貼るかわりに、資金を提供してもらえる。ただし、資金を得るためには、提示される条件を満たさなければならない。
スポンサーは、「MY TEAM」メニュー内の「SPONSOR」オプションで選べる。スポンサーの出してくる条件をよく検討して、より良い条件で契約しよう。

チームメイト

所有チームが一定のレベルに達すると、チームメイトと一緒にイベントに参加できるようになる。チームメイトを得るには、契約金を支払って契約する必要がある。また、賞金の何パーセントかを支払うことになる。しかし、チームメイトがいれば、イベントの賞金を2倍稼ぐこともできるだろう。

ル・マン24時間

1つのシーズンが終わると、世界でももっとも過酷で厳しいサーキットに数えられる、誉れ高きサルト サーキットの「ル・マン24時間」に参加する機会が与えられる。イベントに参加する車は、クラスごとに得た賞金と、レースの成績に応じて4クラスに分けられる。ル・マン24時間は、各シーズンの締めくくりとして開催され、そこでの勝利はドライバーとしてのキャリアの頂点に輝くだろう。

ドライバー&チームランキングボード

キャリア モードでのゴールは、ドライバーとしての自分と、所有するチームを世界一の座に付けることだ。
ドライバー&チーム ランキングには、グローバルポイントとシーズンの獲得金額による、各ドライバーとチームのランキングが、それぞれ表示される。
ここでは世界でも有数の一流ドライバー達を自分のチームへスカウトする事も可能だ。

その他のモード

RACE DAY

このモードでは、望み通りの条件でのシングル レースを設定できる。

TEST DRIVE

車を購入したら、世界のどのサーキットでも、テスト走行を行うことができる。
「VIEW CAR」画面で車を選択したら、テスト走行をしたいトラックを選択する。
このモードでは、テスト走行で出した最速ラップタイムをXbox LIVE®リーダーボードにアップロードできる

リプレイ

各レースが終わったら、レース全体のリプレイを再生して、自らの走行を研究しよう。
リプレイの再生はコントロール可能なので、好きなだけ繰り返して見ることができる。

NOTE:リプレイ機能を有効にするには、Xbox 360本体にハードディスクを接続する必要がある。

レース中には、いつでもインスタント リプレイを見ることができる。
「戻る」ボタンを押して、レース中の直前のアクションを再生しよう。

ダメージ

レース中に車が大きなダメージを受けると、その場所に応じた以下のアイコンが、画面右側に表示される。車の受けたダメージが深刻になると、アイコンの色が黄色から赤色に変化する。

ギアーギアボックスがダメージを受けると、速度が上げにくくなる。また、シフトチェンジもスムーズに行かなくなる。

サスペンションーサスペンションがダメージを受けると、路面保持力が影響を受け、コーナリングが難しくなる。

ステアリングーステアリングがダメージを受けると、車両の操作が難しくなり、ダメージが深くなると、まっすぐに走らなくなる。

エンジンー車のエンジンがダメージを受けると、車の性能が著しく落ちる。速度も出なくなり、加速も鈍くなる。

タイヤータイヤがダメージを受けると、車が安定を失い、操作が難しくなる。

OPTION

メイン メニューからオプション メニューを開くと、次の設定を変更できる。

MY PROFILE

「MY PROFILE」メニューからは、ドライバーの詳細なプロフィールを設定できる。プロフィールには、オートセーブのオン/オフや、デフォルトの車両トランスミッションタイプの設定などが含まれる。ゲームプロフィールのセーブなども行える。

CONTROL

「CONTROL」メニュー(OPTION→DRIVE OPTION→CONTROL)を開くと、プリセットのコントローラー設定か、好みに合わせて調整したカスタマイズのコントローラー設定を選択できる。

NOTE:デフォルトのコントローラー設定は、本取扱説明書の2ページ目「プリセット設定 1」に設定されている。

SCREEN SETUP

レース中のゲーム画面に表示する要素を設定する。

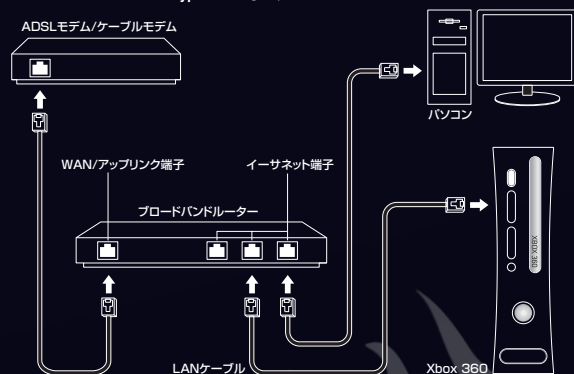
SOUND

「効果音」、「音声」、「音楽」の音量を設定する。
音声出力の種類(ステレオ/サラウンド/ヘッドフォン)も、ここで設定する。

Xbox LIVE について

Xbox LIVE は、いつでも好きなときに、世界中の誰とでも遊べるオンラインのゲーム環境です*。
Xbox LIVE では、自分の名刺代わりになるゲーマー カードを作って、好みにあったプレイヤーと友達になったり、一緒にゲームを遊んだりできるだけでなく、友達とボイスチャットをしたり、文字だけではなく音声やビデオでメッセージを送ることもできます*。
さらに、Xbox LIVE マーケットプレースを通じて、ゲームをより楽しくするさまざまなコンテンツをダウンロードできます*。

Xbox LIVE を利用するために

Xbox LIVE を利用するには、Xbox 360 本体をブロードバンド環境に接続し、Xbox LIVE サービスにサインアップすることが必要です。
Xbox LIVE サービスや Xbox 360 とブロードバンド回線の接続に関する詳細は http://www.xbox.com/jp/ をご覧ください。

保護者による設定

保護者の方は、児童や青少年がプレイできるゲームや Xbox LIVE の各機能･サービスのご利用および制限について CERO 年齢区分などに基づき簡単に設定することができます。
詳しくは Xbox 360 本体の取扱説明書および http://www.xbox.com/jp/familysettings/ をご覧ください。

・コンテンツをダウンロード中は、オンラインでのプレイはしないでください。
・コンテンツのダウンロードが終了後、一度サインアウトしてください。サインアウト後、再度サインインしてゲームを起動してください。

概要

Race Driver GRID™では、プレイヤーは12人同時オンライン対戦と、システム リンクレースに参加できる。「MULTIPLAYER」メニュー（接続済みの場合）からXbox LIVEオプションを選択して、画面の指示に従って進むと、「RANKED MATCH」、「PLAYER MATCH」、「PRIVATE MATCH」で対戦できる。
「RANKED MATCH」と「PLAYER MATCH」には、以下のオプションがある。

QUICK MATCH

QUICK MATCHは一番手軽に始められるゲームだ。一番早く始まる参加可能なゲームを探して、自動的にそのマッチに参加できる。

CUSTOM MATCH

CUSTOM MATCHでは、参加するマッチの種類を指定できる。このオプションを選ぶと、セッション設定画面が開き、参加マッチの検索条件が指定できる。選択ボタンを押すと、条件に合ったマッチがリストアップされるので、好きなマッチを選んで参加しよう。条件に合うマッチが見つからない場合、セッションを作成して他のプレイヤーの参加を待つかどうか選択できる。

CREATE SESSION

レースのタイプを設定して、セッションを作成できる。セッションを作成したら、ロビーで他のプレイヤーの参加を待ったり、フレンド リストに登録したプレイヤーを招待したりできる。

PRIVATE MATCH

PRIVATE MATCHは、他のプレイヤーからは見えないプライベートのセッションを作成して、招待したプレイヤーのみが参加可能なレースだ。自分と友達だけが参加できるセッションを作りたいなら、このオプションを選ぼう。PRIVATE MATCHには投票システムがない。次のレースのオプションは、各レースの終わりに、セッションを作成したプレイヤーが選択する。

Xbox LIVE 投票システム

「RANKED MATCH」「PLAYER MATCH」をプレイする場合、すべてのイベントは投票システムによって選択される。次にプレイするイベントは、プレイヤー全員が平等な発言権を持って決めることになる。この投票は、常に2段階に分けて行われる。
最初の投票では、次のレースを行う地域を選択する。この投票の結果により、2回目の投票で選択できるレースイベントが決まることになる。
プレイヤー全員が投票するか、制限時間が過ぎると、得票の一番多かった地域が選択され、自動的に2回目の投票が始まる。
2回目の投票では、プレイヤーは(1回目の投票で決定した地域の)どのレースイベントで対戦を行うか決定する。プレイヤー全員が投票するか、制限時間が過ぎると、得票の一番多かったイベントが選択される。この後、すべてのプレイヤーはロビーに戻って、参戦する車などを選択し、レースの開始を待つ。

経験値システム

GRIDでは、経験値ランキング システムを採用している。このシステムでは、プレイヤーは、Xbox LIVEレースに参戦するたびに、ポイントを与えられる。獲得したポイントが増えると共に、「RANK」もどんどん上がっていく。この「RANK」は、ロビーで自分の名前の横に表示される。Xbox LIVEのレースが終わるごとに、獲得したポイント数と、次のランクに上がるための必要ポイント数を確認できる。

経験値ポイントのシステムは、以下のようになっている。

- 最初にオンライン接続した時点では、経験値は0、ランクは「Jr. Rookie」となる。
- オンライン レースをクリアするたびに、ポイントが与えられる。
- レースでの成績が良いほど、得られるポイントも高くなる。自分よりも高いランクのプレイヤーに勝ったり、表彰台に乗ったりすることでボーナスポイントが獲得できる。

TrueSkill™ ランキング

Xbox LIVEに接続する全プレイヤーは、TrueSkill™ ランキングポイントでランク付けされる。対戦相手に勝つことで評価ポイントが獲得でき、世界ランキング内での順位が上がっていく。
現在のTrueSkill™スコアは、LEADERBOARD メニューから確認できる。

NOTE:世界ランク付きのゲームをレース中に中断すると、リタイヤと見なされ、評価ポイントが差し引かれる。

LEADERBOARD

Xbox LIVEに接続している場合、ゲーム内の「LEADERBOARD」では、オンラインで達成した各コースのタイムをレース終了後に自動的にアップデートして、自分の腕前が世界でどの位なのかを確認する事ができる。
また、各トラックの世界レコードもアップデートされる。
パーソナル レコードのラップタイムを塗り替えると、ラップ終了時に通知が入り、新しいレコードで自動的にアップデートされる。
各リーダーボードでは、プレイヤーが車両グレードごとの最速ラップタイム順にランク付けされる。各トラックの最速プレイヤーのゴーストをダウンロードして「TEST DRIVE」で戦うこともできる。
「GRID WORLD」→「VIEW CAR」を選択し、任意の車を選択する。タブを左端にある「TEST DRIVE」にして「TEST DRIVE」メニューを表示させる。
メニュー内の「GHOST CAR」などを設定して「GO TO DRIVE」を押すと色々なコースのWORLD RECORDを持ったゴーストをダウンロードする事が可能。

システム リンク

2台以上のXbox 360本体をネットワーク接続している場合、システム リンクのゲームセッションを作成したり、参加したりできる。システム リンクでのゲームは、Xbox LIVEのプライベート マッチとほとんど同様に行うが、参加できるのは同一ネットワークのプレイヤーのみとなる。

THANKS TO

MANUFACTURERS & TEAMS
Alan Docking Racing
All American Racing
America Honda Motor Co., Inc.
Aston Martin Racing
AUDI AG
BMW AG
Chrysler LLC
Creation Autosportif
Doran Enterprises, Inc.
Ford Motor Company
Fuji Heavy Industries Limited
General Motors Corporation
Groupe Oreca
Honda Motor Co., Ltd.
Jedi Racing Cars Ltd.
Koenigsegg Automotive AB
Lola Cars International Ltd.
Mazda Motor Corporation
Nissan Motor Co. Ltd.
Nissan Motorsports International Co., Ltd.
Pagani Automobili S.p.A.
Panoz Auto Development Corporation
R Millen Motorsport
Saleen Performance Inc.
Spyker Cars N.V.
Team Orange
Top Secret
Toyota Motor Corporation
TVR Motors Company Limited

CIRCUITS
Circuit de Spa-Francorchamps
Circuito del Jarama
Donington Park
Istanbul Park
Le Mans
Nürburgring

SPONSORS
A&I (Peco) Acoustics Ltd
A-Fab Corporation
A.S.M.C. LTD
Acer Inc.
Advance Staff Co. Ltd
Akrapovic d.o.o.
Alpine Electronics UK Ltd
Alpinestars S.p.A.
Altro Ltd
AMD Inc.
Apex Integration Inc.
APS
Arai Helmet (Europe) B.V.Area 52 Autosport Ltd
Ark Performance Inc.
AS Auto Verlag GmbH
AT&T Knowledge Ventures LP II
Auto Inparts Ltd
Autocar Electrical Equipment Co. Ltd
Autographed Collectables
Autronic
AVO Turboworld
Avo UK Ltd
Axel Springer
Axo America, Inc.
Bang & Olufsen UK Limited
Basic Properties BV
Bell Sports Inc.
Be.Rik Distribution S.r.l.
BF Goodrich
BFS Brands, LLC and Bridgestone Licensing Services, Inc.
BK Racing Ltd
Black Diamond Performance
BMC s.r.l
BN Sports Company Limited
Bose Limited
BPM Sports
Brembo S.p.A.
Bridgestone Corporation
Buddy Club Limited
Castrol Limited
CHPublications Ltd.
Clorox Car Care Ltd.
Cobra Supaform Ltd.
Collins Performance Engineering
Compomotive Automotive 73 Ltd.
Cooper-Avon Tyres Limited
Corbeau Seats Ltd
Cummins Turbo Technologies Ltd
Dainese S.p.A.
Dastek UK Ltd
De Rigo S.p.A.
Dell Inc.
Dennis Publishing Ltd
Design Engineering, Inc.
DHL International GmbH / Deutsche Post AG
Double Red
Dread Ltd
Eddie Stobart
easyGroup IP Licensing Limited
EBC Brakes/Freeman Automotive UK Ltd
Emap Plc
EPM: Technology Group
EPTG Ltd. / Power Engineering
Falken Tire Corporation
Federal Mogul Corporation
Fidanza Engineering Corporation
Fila Luxembourg S.a.r.l.
Forge Motorsport Inc.
Goodridge (UK) Ltd
Goodyear Dunlop Tires Europe
GPR Motorsport Equipment Ltd
Grand Prix Legends
Heinrich Eibach GmbH
Hella Limited
HKS U.S.A., Inc.
Holley Performance Products, Inc.
HRE Performance Wheels
Hydrex Equipment
Injen Technology Co. Ltd
Intercomp
Janspeed Performance Exhaust Systems
JVC (U.K.) Limited
K&N Engineering, Inc.
Kenwood Corporation
Koni BV
Koninklijke Philips Electronics N.V.
Last Minute Network Limited
LOT USA
Lucas Oil Products Inc.
LuK Aftermarket Service Ltd
Magneti Marelli Holding S.p.A.
Max-Torque Ltd
Michelin Group of Companies
Milltek Sport
Momo srl
Motul
Neptune Orient Lines Limited
No Fear
Ohlins Racing AB
Omex Technology Systems Ltd
OMP Racing S.r.l.
On Pole.Com
O.Z. S.p.A.
P&O Ferries Holdings Limited
Pace Products (Anglia) Ltd
Pauls Model Art
Pearl Motor Yachts Ltd
Penske Racing Shocks
Performance Wheels Limited
Pfitzner Performance Gearbox
Pipercross Ltd
POTN.com
Pramac S.p.A.
Premium & Collectables Co. Ltd
Prolong Super Lubricants Inc.
Pro-Motiv.Com Ltd
Puma AG
Quickshift Racing
R.T. Quaife Engineering Limited
Racelogic Ltd
Raceparts (U.K.) Ltd
RAYS Co., Ltd
Recaro GmbH & Co. KG
Red Bull GmbH
Red Dot Racing
Reddmango
Remus Innovation GmbH
Reuters
ReVerie Ltd
Revolution Performance Motorstore
Rock Chemicals Ltd
Rotora, Inc.
Scorpion Exhausts Ltd
Shark AG
Simpson Performance Products
Snap-on Tools
SPA Group
Spax Perfromance
Sparco S.p.A.
Speed Channel
Spidi Sport S.r.l.
SRB Power Ltd
Stilo S.r.l.
Superchips Inc.
Supersprint S.r.l.
Suzuki Motor Corporation
Tag Heuer S.A.
Tanaka Industrial Co., Ltd
Teamvise Ltd
Tein, Inc.
The Flannel Group
ThyssenKrupp Bilstein GmbH
TMD Friction
Toda Racing Co., LTD
Toora S.p.A.
Toyo Tyre (UK)
Tractive Solutions Limited
Trader Media Group
TSW International Ltd
Valvoline, a division of Ashland Inc.
Vertex USA
Virgin Mobile
Vodafone Ireland Marketing Limited & Vodafone Group plc
Weinberg Logistics & Distribution Pte Ltd
Wolf AEM
Wolfrace Wheels (UK) Limited
Xlarge
Xtrac Limited
YHI Manufacturing (Shanghai) Co. Ltd
Yokohama Rubber Co. Ltd
Yokomo Ltd.
Zender GmbH

OTHERS
Automobile Club De L'Ouest
D1GP Corporation
Hiroki Furuse (Sleepy)

CREDITS

VP OF CODEMASTERS STUDIOS
Gavin Cheshire

EXECUTIVE PRODUCER
Gavin Raeburn

SENIOR PRODUCER
Clive Moody

ASSOCIATE PRODUCER
Darren Campion

CHIEF GAME DESIGNER
Ralph Fulton

GAME DESIGN
Paul Turland
David Tillotson
Jonathan Davis-Hunt
Gehan Pathiraja
Andrew Kimberley

TRACK DESIGN
Graham Bromley
Jason Evans
Lee Niven
Glenn McDonald
Kristian Alder-Byrne
Jason Wakelam

LEAD ARTIST
Nathan Fisher

ASSISTANT LEAD ARTIST
Michael Rutter

TECHNICAL LEAD ARTIST
Jorge Hernandez-Soria

PRINCIPAL CONCEPT ARTIST
Daniel Oxford

LEAD PROGRAMMER
Alan Roberts

PROGRAMMERS
Adam Askew
Adam Sawkins
Alan Jardine
Alasdair Martin
Alex de Rosee
Andrew Sage
Ben Knight
David Dempsey
Gareth Thomas
Gary Buckley
Giannis Ioannou
Graham Watson
Hugh Lowry
James Manning
Joakim Hentula
Jocelyn Weiss
John Watkins
Jon Wingrove
Karl Hammarling
Liam Murphy
Malcolm Coleman
Matthew Craven
Michael Bailey
Michael Nimmo
Mike Singleton
Nic Melder
Parven Hussain
Paul Penson
Richard Batty
Robert Pattenden
Robin Bradley
Scott Stephen
Stephen Edmonds
Tamas Strezeneczki
Will Stones
Adam Johnson
Andy Shenton
Rob Mann

STUDIO TECHNICIAN
Matt Turner

ART MANAGER
Nick Pain

OUTSOURCE MANAGER
Andre Stiegler

EXECUTIVE ART DIRECTOR
Rachel Weston

3D ENVIRONMENT
Peter Ridgway
Khushpal Kalsi
Iain Douglas
Aamar Mirza
Joe Bradford
Adam Hill
Seth Brown
Oscar Soper
Martin Turner
Thomas Stratford
John Bakis
Andria Warren
Radek Szczepanczyk
Jason Dovey
Karl Davies
Sia Nyuk Fung

3D VEHICLE
Nick Phillips
Steve Tsang
Richard Thomas
Matt Jones

HIGH RESOLUTION
Simon Enstock
Jim Vickers
Stephane Wiederkehr

2D
Phillip Cox
Peter Santha
Christian McMorran
Adrian Waters

ANIMATION
Colin Smyth
Adam Batham
Huy Nguyen
Matt D'Rozzario

3D CHARACTERS
Toby Hynes
Ben Siddons
Mark Hancock
Paul Edwards

R & D
Martin Wood
Tom Whibley

VFX
Jon Graham
James Watts

KL STUDIO

ENVIRONMENTS GROUP LEADS
David Khaw Ban Huat
Gan Khoon Deed (Gerome)
Hong Tuan-Keat (Eugene)
Karen Loh Cheng Leng
Lim Soon Aik
Lor Hang Chuan
Shervie Tan

ARTISTS
Ang Chai Cheen
Beh Chor Joo
Chan Kam Wai
Chee Yim Mei (Jouly)
Chew Tiong Nam
Chin Wai Kien (Kelvin)
Choy Yuen Yee
Chun Zhenhui
Faizal Bin Md. Fadzil
Hang Hue Li
Hoo Wai Khinn
Kenneth Lim Wee Leng
Kong Foong Chin (KFC)
Lai Fung Yen
Lee Fook Loy (Roy)
Lee Ka Hal
Leong Kha Hau (Adrick)
Lew Wai Hong (Joe)
Lim Jenn Yu
Mohd Faizal Bin Ahmad Norrahma
Mohd Fazlan Bin Abdul Jamil
Mohd Munadzam Bin Samsudin
Noorazhar Bin Mohd Noor
Noor Izmal Mukhriz Bin Ismail
Siah Joon Kiong
Stephanie Yong Jo-Ann
Sung Pei Sun
Syamil Bin Abd Latif
Tan Kean Wooi
Teh Jia Shyan
Tey Hong Yeow
Thum Chee Ket (Jack)
Yap Ann Rose
Yap Wai Mun
Yeo Chuan Tong
Choo Chuan Zui
Koh Yen Yee
Lim Ying Jie
Loo Yaw Yee
Sia Nyuk Fung
Tan Eng Hong (Jacob)
Tey Kai Guan (Nicholas)
Wong Kew Chee
Yap Jun Voon

VEHICLES GROUP LEAD
Azmi Bin Mohd Amin

ARTISTS
Abdul Khaliq Bin Abu Hassan Shaari
Cheng Lin Chou (Chris)
Ho Kuan Teck
Kok Chen Yong
Liew Seng Tat
Ma Hanson
Ng Kah Yeow (Kenji)
Ng Say Chong (Raymond)
Yeap Guan Beng
Cheong Kim Weng (Deric)
Gilbert Chong Ming Jin
See Zheng Xun (Michael)
Teh Huai Yuan

MANAGEMENT & SUPPORT STAFF DIRECTOR
H.S.Low

GENERAL MANAGER
Maxime Villandre

FINANCE MANAGER
Kah Chai Tay

HR EXECUTIVE
Sook Mee Kuan

ADMIN ASSISTANT
Farra Nadia Zuhari

TECHNICAL SUPPORT ENGINEER
Chin Cheong Weng

TECHNICAL ART DIRECTOR
Jason Butterley

TECHNICAL ART LEAD
Ian Ng Siong Yoong

PRODUCTION ASSISTANT
Chong Ee Von
Lau Chee Shyong

ADDITIONAL ART
Glass Egg

CENTRAL TECH

CHIEF TECHNICAL OFFICER
Bryan Marshall

PROJECT PLANNING OFFICE
Steve Eccles

CENTRAL TECHNOLOGY
Brant Nicholas
Chris Brunning
Bryan Black
Nick Trout
Alex Tyrer
Leigh Bradburn
David Burke
Neil Owen
Simon Goodwin
Peter Goodwin
Aristotel Digenis
Csaba Berenyi
John Atkinson
Jay Rathod
Laurent Nguyen
Peter Akehurst
Ryan Wallace
Tadeusz Marianski
Andrew Dennison
John Longcroft-Neal
Daniel Lawrence

BRAND
Tim Woodley
Guy Pearce

MARKETING
Charles Bellfield
Dan Robinson

VIDEO EDITOR
Sam Hatton-Brown

ASSISTANT VIDEO EDITOR
Philip Roberts

LICENSING AND RESEARCH
Peter Hansen-Chambers
Toby Heap
Rosetta Rizzo
Antonia Rodriguez

MARKETING SERVICES
Peter Matthews
Dave Alcock
Barry Cheney
Andy Hack
Amarjit Bilkhu
Wayne Garfirth

CENTRAL PR
Rich Eddy
Sam Cordier
Peter Webber

LEGAL DIRECTOR, BUSINESS AFFAIRS
Julian Ward

LAWYER
Simon Moynihan

CODEMASTERS

AUDIO DIRECTOR
Will Davis

AUDIO LEAD
Mark Knight

AUDIO DESIGN
Mike De Belle
Andy Grier
John Davies
Oliver Johnson
Ed Walker
Jethro Dunn

TECHNICOLOR INTERACTIVE SERVICES EFFECTS CREW

DRIVERS
Taka Aono
Hiro Sumida

SUPERVISING RECORDIST
Tom Hays

RECORDISTS
John Fasal
Eric Potter
Will Davis
Lydian Tone
David Fisk

RECORDING ASSISTANTS
Elizabeth Johnson
Rafael Lopez

SFX EDITING AND DESIGN
Mark Jasper
Lydian Tone
Elizabeth Johnson

CAST:

PIT CHIEF
Kirk Thornton

MANAGERESS
Michele Specht

USA ANNOUNCER
Mel Fair

USA TEAM MATES
Lex Lang
Joe Cappeletti
Steve Van Wormer

UK TEAM MATES:
Josh Cohen
Adam Rhys
Simon Carlyle

JAPANESE TEAM MATES:
Akira Kaneda
Henry Hayashi

JAPANESE ANNOUNCER:
Yuri Lowenthal

IRISH TEAM MATE:
Liam O'Brian

SPANISH TEAM MATE:
Lex Lang

GERMAN TEAM MATE:
Mark Bremer

SCANDINAVIAN TEAM MATE:
Patrick Strom

ITALIAN TEAM MATE:
Paolo de Santis

FRENCH TEAM MATE:
Emmanule Rausenberger

Recorded at Technicolor Interactive Services, Burbank

DIRECTOR
Lex Lang

ENGINEERS
Thanos Kazakos
David Walsh

EDITORS
Elizabeth Johnson
Frank Szick
Lydian Tone

LOCALIZATION DIRECTOR
Rafael Lopez

PROJECT MANAGEMENT
Ayumi Logan
Carole Huguet

STUDIO DIRECTOR
Ulrich Muehl

ENGINEER
Marko Backmann

SPANISH CAST
Jorge Teixeira
Ana Plaza
Jordi Estupiña
Carlos Salamanca
César Díaz
Rais David Báscones
David García
Juan Navarro
Marcos Graña
Pedro Tena

GERMAN CAST
Mark Bremer
Anne Moll
Christian Rudolph
Christian Stark
Mario Grete
Martin May
Tobias Schmidt

FRENCH CAST
Tania De Domenico
Dario Oppido
Paolo De Santis
Renato Novara
Claudio Moneta
Walter Rivetti
Davide Albano
Alessandro Zurla
Massimo di Benedetto
Matteo Zanotti
Lorenzo Scattorin

ITALIAN CAST
Thierry Kazazian
Sophie Riffont
Patrick Borg
Mael Davan-Soulas
Martial Le Minoux
Yann Pichon
Jeremy Prevost
Emmanuel Rausenberger
Stéphane Roux
Serge Thiriet

MUSIC
Composed by Ian Livingstone

ADDITIONAL MUSIC
Aaron Sapp
Thomas J Bergersen

TRUMPETS
Hugh Davies

ACOUSTIC GUITAR
Chris Jojo

SCRIPTWRITING SERVICES BY BLINDLIGHT:

BLINDLIGHT WRITING PRODUCER
Michael F.X. Daley

BLINDLIGHT WRITER
Christopher Barbour

THANKS TO:
Drift Association
Falken Tires
Riverside International Automotive Museum
NOS Speedway
Church Automotive Testing
Greg Hill
Clive Lindop
Christian Marcussen
Iain Wright and staff at Ricardo Engineering
Harbury Lane Scrapyard
Cassidy Davis
Helen de Belle
Oliver de Belle
Jake Storm
RAC Auto Windscreens Warwick
Harbury Breakers
Neslihan & Arda Knight
Hazel MacGillivray
Jason Page
Pete Harrison
Ian Minett
Dan Peacock
Carlo Vogelsang
Weston Performance
Japspeed.co.uk

GENERAL MANAGER, QA.
Eddy Di Luccio

FUNCTIONAL QA MANAGER
Danny Beilard

QA TEAM LEADER
Simon Wykes

QA PLATFORM LEADS
Andrew Stanley
Neil Atkinson
Stephen Terry

QA TECHNICIANS
Adriano Rizzo
Alyson Williams
Andy Kinzett
Andy Stanley
Chris Davies
David Wixon
Dawn Lamplough
Kyriakos Skaramangas
Mark Spalding
Matthew Boland
Richard Peters
Ricky O'Toole
Rob Appleyard
Rob Bourlakis
Rob Lee
Robin Passmore
Simon Williams
Stacey Barnett

QA ONLINE MANAGER
Jonathan Treacy

QA ONLINE SENIOR QA TECHNICIANS
Robert Young
Michael Wood

QA ONLINE TECHNICIANS
Andrew Morris
Anthony Moore
Amarjit Sohal
Gerard McAuley
Sukhdeep Thandi
Daniel Wright
James Clarke
Mathew Leech
Jonathan Davies
Edward Rothwell

COMPLIANCE & CODE SECURITY MANAGER
Gary Cody

COMPLIANCE PLATFORM LEADS
Neil Martin
Ben Fell
Richard Pickering
Tom Gleadall

COMPLIANCE TECHNICIANS
Kevin Blakeman
Simon Turner
Gurtejbir Mangat
Michael Hill
Gurshaan Surana

ONLINE MANAGER
Mark Eveleigh

ONLINE DESIGN
Cheryl Bissell
Jim Wiberley
Graeme White
James Bonshor

ONLINE PROGRAMMING
Nick McAuliffe
Nick Johnson

"Vintage Warmer". Composed by Nathan Boddy. Used under license from Standard Music Ltd.
"Timze Money". Composed by William Parnell. Used under license from The Extreme Music Library Ltd.
"Pay Day". Composed by Paul Jeffries. Used under license from Cavendish Music Co. Ltd.
"Phat Planet", Performed by Leftfield. Written by Neil Barnes and Paul Daley. Published by Chrysalis Music. 1999 © Used by permission.All rights reserved. (P) 1999 SONY BMG Music Entertainment (UK) Limited. Licensed courtesy of SONY BMG Commercial Markets (UK)
"No One Knows (UNKLE REMIX)". Performed by Queens Of The Stone Age. Published by Universal Music Publishing Ltd. Courtesy of Interscope Records / Polydor UK Ltd. Licensed by kind permission from the Film & TV licensing division.

JAPANESE VERSION

PRODUCER
Masashi Oba

QA AND TRANSLATION
Pole To Win

VOICE RECORDING
Studio Sound Valley
ENA Co.,Ltd.
Akiko Noguchi
Park Romi
Toru Furusawa
Shinichiro Ohta
Minoru Shiraishi
Ryo Sugisaki

SPECIAL THANKS

Kazutoshi Miyake
Kazuhiro Asami
Yumiko Onuki
Ryoko Masuda
and
Kats Sato